

## 取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

<b>タイトル</b>	介護給付適正化
<b>現状と課題</b>	
<ul style="list-style-type: none"><li>・人口微増であるものの、高齢化率は上昇し続けている。</li><li>・高齢者の増加に伴い、ニーズに応じたサービス見込量の検証が求められる。</li><li>・受給者にとって必要不可欠なサービスが提供されているか、またその質、量が適正であるか等検証を行う必要がある。</li></ul>	
<b>第8期における具体的な取組</b>	
<ul style="list-style-type: none"><li>○ケアプラン点検の実施</li><li>○介護支援専門員連絡会をはじめ同職種間の連絡会議や多職種連携の連絡会議、研修会等を実施。</li><li>○住宅改修の事前点の充実（受給者宅の現地調査及び工事見積書の点検）</li></ul>	
<b>目標（事業内容、指標等）</b>	
<ul style="list-style-type: none"><li>○事業所の全介護支援専門員のケアプランを点検</li><li>○居宅介護支援事業所に加え、総合事業指定事業所の運営指導を実施</li><li>○認定者数及び認定率の推移と併せ、給付実績の増加率を比較</li></ul>	
<b>目標の評価方法</b>	
<ul style="list-style-type: none"><li>● 時点<ul style="list-style-type: none"><li>□中間見直しあり</li><li>■実績評価のみ</li></ul></li><li>● 評価の方法<ul style="list-style-type: none"><li>ケアプラン点検による意見交換の質</li><li>介護支援専門員連絡会の開催状況</li></ul></li></ul>	